

様式 11-1

事業報告書

(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

1 医療法人の概要

(1) 名称 医療法人社団 一秀会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人☐ 出資額限度法人 ☒ その他③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 兵庫県神戸市北区大脇台3番地の1

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成28年3月9日

(4) 設立登記年月日 平成28年3月24日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	春日 秀樹	
理 事	春日 慎一	
同	安保 雅央	
監 事	濱田 崇嘉	

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	春日病院	兵庫県神戸市北区大脇台3番地の1	一般病床 80床

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考

(3) 収益業務 (社会医療法人が行うことができる業務)

種 類	実 施 場 所	備 考

(4) 当該会計年度内に社員総会で議決した事項

令和3年 6月22日 令和2年度決算の決定

令和4年 3月20日 令和4年度の事業計画及び収支予算の決定

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

(9) そ の 他

法人名 医療法人社団 一秀会

※医療法人整理番号 28260

所在地 兵庫県神戸市北区大脇台3番地の1

貸 借 対 照 表

(令和4年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	1,122,716	I 流 動 負 債	138,051
現金及び預金	366,692	支払手形	0
事業未収金	186,103	買掛金	20,751
有価証券	0	短期借入金	0
たな卸資産	13,189	未払金	32,249
前渡金	0	未払費用	14,649
前払費用	2,895	未払法人税等	57,992
繰延税金資産	0	未払消費税等	3,475
その他の流動資産	553,838	繰延税金負債	0
II 固 定 資 産	719,369	前受金	0
1 有 形 固 定 資 産	715,173	預り金	7,143
建物	388,142	前受収益	4
構築物	2,241	その他の流動負債	1,788
医療用器械備品	33,545	II 固 定 負 債	1,278,777
その他の器械備品	1,932	医療機関債	0
車両及び船舶	3,964	長期借入金	1,249,909
土地	228,809	繰延税金負債	0
建設仮勘定	0	その他の固定負債	28,868
その他の有形固定資産	56,540	負債合計	1,416,828
2 無 形 固 定 資 産	1,329	純 資 産 の 部	
借地権	0	科 目	金 額
ソフトウェア	597	I 基 金	196,794
その他の無形固定資産	732	II 積 立 金	228,463
3 その他の資産	2,867	繰越利益積立金	228,463
有価証券	0	III 評価・換算差額等	0
長期貸付金	0	その他有価証券評価差額金	0
保有医療機関債	0		
その他長期貸付金	0		
役職員等長期貸付金	0		
長期前払費用	2,127		
繰延税金資産	0		
その他の固定資産	740		
資産合計	1,842,085	純資産合計	425,257
		負債・純資産合計	1,842,085

千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。

- (注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。
3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人社団 一秀会
所在地 兵庫県神戸市北区大脇台3番地の1

※医療法人整理番号 28260

損 益 計 算 書
(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		1,079,244
2 事業費用		
(1)事業費	898,405	
(2)本部費	0	898,405
本来業務事業利益		180,839
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
附帯業務事業利益		0
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
収益業務事業利益		0
事業利益		180,839
II 事業外収益		
受取利息	41	
その他の事業外収益	45,181	45,221
III 事業外費用		
支払利息	9,851	
その他の事業外費用	5,664	15,516
経常利益		210,545
IV 特別利益		
固定資産売却益	0	
その他の特別利益	0	0
V 特別損失		
固定資産除却損	4,181	
その他の特別損失	0	4,181
税引前当期純利益		206,364
法人税・住民税及び事業税	58,425	58,425
法人税等調整額		0
当期純利益		147,939

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
3. 千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。

様式11-2

法人名 医療法人社団 一秀会

所在地 兵庫県神戸市北区大脇台3番地の1

※医療法人整理番号 28260

財 産 目 録

(令和4年3月31日現在)

1. 資 産 額	1,842,085 千円
2. 負 債 額	1,416,828 千円
3. 純 資 産 額	425,257 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	1,122,716
B 固 定 資 産	719,369
C 資 産 合 計 (A + B)	1,842,085
D 負 債 合 計	1,416,828
E 純 資 産 (C - D)	425,257

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人社団 一秀会
所在地 兵庫県神戸市北区大脇台3番地の1

※医療法人整理番号 28260

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産 総額 (千円)	事業の 内容	関係事業 者との関 係	取引の 内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業 者との関 係	取引の 内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

- (注) 1 関係事業者ごとに記載すること。
2 種類は医療法施行規則第32条の6に定める関係事業者のうち該当する関係を記載する。
3 近親者である場合には続柄を記載する。
イ 次に定める取引については上記の注記を要しない。
ロ 一般競争入札による取引並びに預金利息及び配当金の受取りその他取引の性格からみて取引条件が一般の取引と同様であることが明白な取引。
4 役員に対する報酬、賞与及び退職慰労金の支払い
該当する取引がない場合には「該当なし」と記載する。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 一秀会
理事長 春日 秀樹 様

私は、医療法人社団 一秀会の令和3会計年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和4年6月/5日
医療法人社団 一秀会
監事 濱田 崇嘉